全調政連 ニュース　No. 2023-4

R5. 10. 6　　発行責任者　幹事長　久保田英裕

堂故茂国土交通副大臣を表敬訪問いたしました

日　時　令和５年９月27日(水)11:00～11:20

場　所　国土交通省　副大臣室

令和5年9月13日第２次岸田第２次改造内閣が発足しました。

この改造で自由民主党土地家屋調査士制度改革・推進議員連盟に所属する富山県参議院議員の堂故茂先生が国土交通副大臣に就任されました。

堂故副大臣は富山県氷見市市長の実績から千葉県八千代市長であった前任の豊田俊郎先生とも懇意であるとのご紹介もあり、表敬訪問はたいへん和やかな雰囲気となりました。

日本土地家屋調査士会連合会岡田会長の挨拶では、所有者不明土地問題、空き家特措法の改正など、時流とともに育まれてきた土地家屋調査士制度の発展を、引き続き強力に推進することが伝えられました。

そして、翌月24日、兵庫県で開催する狭あい道路解消のシンポジウムに国交省から講師を派遣いただく御礼とともに、自民党富山県支部宮本幹事長のご同席もあり、来年は北陸三会での狭あい道路解消シンポジウム開催に向けたご協力を重ねてお願いしました。

全国1700余の自治体があるなか、狭あい道路解消に取り組む自治体は300程度の厳しい現実ですが、日調連・全調政連、全公連がしっかりと連動して、全国に根を張っ

た周知、広報活動を展開していく固い決意を確認いたしました。



